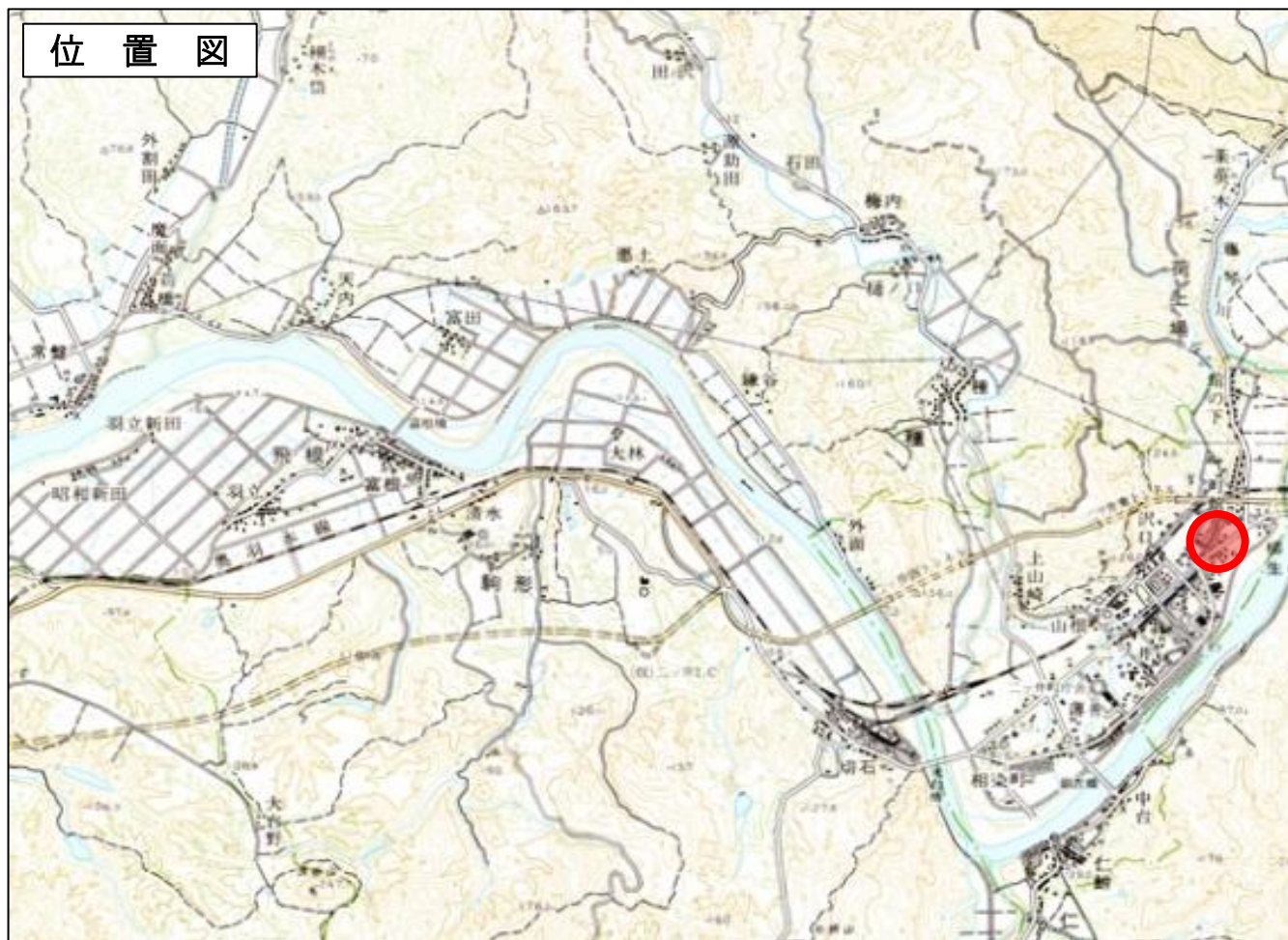


位置図



工事箇所



2. 支柱：直径200mm = 4本

浄化槽設置工事(R8-010号 10人槽 標準仕様)

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
下水道工事(3) 01	1	式				
1 . 土工	1	式			明 1 号	
2 . 土留工	1	式			明 2 号	
3 . 基礎工	1	式			明 3 号	
4 . 支柱工	1	式			明 4 号	
5 . 本体設置工	1	式			明 5 号	
6 . 天端コンクリート工	1	式			明 6 号	
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				
共通仮設費(積上げ)	1	式				
運搬費	1	式				
7 . 運搬等	1	式			明 7 号	

浄化槽設置工事(R8-010号 10人槽 標準仕様)

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				
工事価格	1	式				
消費税等相当額	1	式				
合計						

浄化槽設置工事(R8-010号 10人槽 標準仕様)

【 第 1 号 明細書 】							1 式 当り
名 称 ・ 規 格		数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
床掘り 土砂 小規模		24	m3			P 1 号	
土砂等運搬 小規模 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂		24	m3			P 2 号	5.0km以下 DID区間無 クレーン損耗費(良好)含む
整地 残土受入れ地での処理		24	m3			P 3 号	
埋戻し 小規模		17	m3			P 4 号	土砂
山砂 不洗い		22	m3				ルーズな状態
計							

浄化槽設置工事(R8-010号 10人槽 標準仕様)

【 第 2 号 明細書 】							1 式 当り
2 . 土留工							
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要	
軽量鋼矢板引抜工(両側分) 掘削深 2.0m以下	7.3	m			施 1 号	トラックレン油圧伸縮 4.9t	
軽量鋼矢板建込工(両側分) 掘削深 2.0m以下	7.3	m			施 2 号	BHクローラ型 0.28m3	
土留支保工（設置・撤去） 1段 2.0m以下	7.3	m			施 3 号		
軽量鋼矢板賃料 2.5m、30日	2.1	t			施 4 号		
計							

浄化槽設置工事(R8-010号 10人槽 標準仕様)

【 第 3 号 明細書 】							1 式 当り
3 . 基礎工							
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要	
基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下	7	m2			P 5 号	再生クラッシュ40～0	
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物	0.3	m3			P 6 号	18-8-40 65%	
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1.5	m2			P 7 号		
鉄筋工 D13	0.05	t			単 1 号		
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物	0.8	m3			P 8 号	24-8-25 55%	
計							

浄化槽設置工事(R8-010号 10人槽 標準仕様)

【 第 4 号 明細書 】 4 . 支柱工 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄筋工 D13	0.04	t			単 1 号	
鉄筋工 D10	0.01	t			単 2 号	
円形空洞型枠設置 D200	6	m			単 3 号	
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物	0.2	m3			P 8 号	24-8-25 55%
計						

浄化槽設置工事(R8-010号 10人槽 標準仕様)

【 第 5 号 明細書 】						
5 . 本体設置工						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
浄化槽本体（ブロワ含む） 10人槽	1	基				
浄化槽本体据付工	0.2	t			施 5 号	
送風管配管 硬質塩化ビニル管 φ13mm	1	m			施 6 号	
臭気管配管 硬質塩化ビニル管 φ65mm	0.5	m			施 7 号	
出入管配管 硬質塩化ビニル管 φ100mm	1	m			施 8 号	
計						

浄化槽設置工事(R8-010号 10人槽 標準仕様)

【 第 6 号 明細書 】						
6 . 天端コンクリート工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1.5	m2			P 7 号	
鉄筋工 D13	0.07	t			単 1 号	
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物	0.8	m3			P 8 号	24-8-25 55%
計						

浄化槽設置工事(R8-010号 10人槽 標準仕様)

【 第 7 号 明細書 】							1 式 当り
7 . 運搬等							
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要	
仮設材等の運搬(1 車 1 回) 往復 製品長12m以内	2.1	t			施 11 号	割増なし 片道運搬距離10km	
仮設材等の積込み・取卸し費 基地積込→現場→基地取卸	2.1	t			施 12 号		
計							

浄化槽設置工事(R8-010号 10人槽 標準仕様)

【 第 1 号 単価表 】						
鉄筋工 D13						1 t 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄筋組立 D10～13	1	t			施 9 号	
鉄筋 SD-295 D13mm	1.03	t				
計						
単位当たり						

浄化槽設置工事(R8-010号 10人槽 標準仕様)

【 第 2 号 単価表 】 鉄筋工 D10 1 t 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄筋組立 D10～13	1	t			施 9 号	
鉄筋 SD-295 D10mm	1.03	t				
計						
単位当たり						

浄化槽設置工事(R8-010号 10人槽 標準仕様)

【 第 3 号 単価表 】 円形空洞型枠設置 D200 100 m 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
普通作業員		人				
円形紙管 φ 200mm	105	m				
計						
単位当たり						

特 記 仕 様 書

年 度 令和8年度

工 事 名 浄化槽設置工事（R8-010号 10人槽 標準仕様）

施 工 位 置 能代市二ツ井町字上野 地内

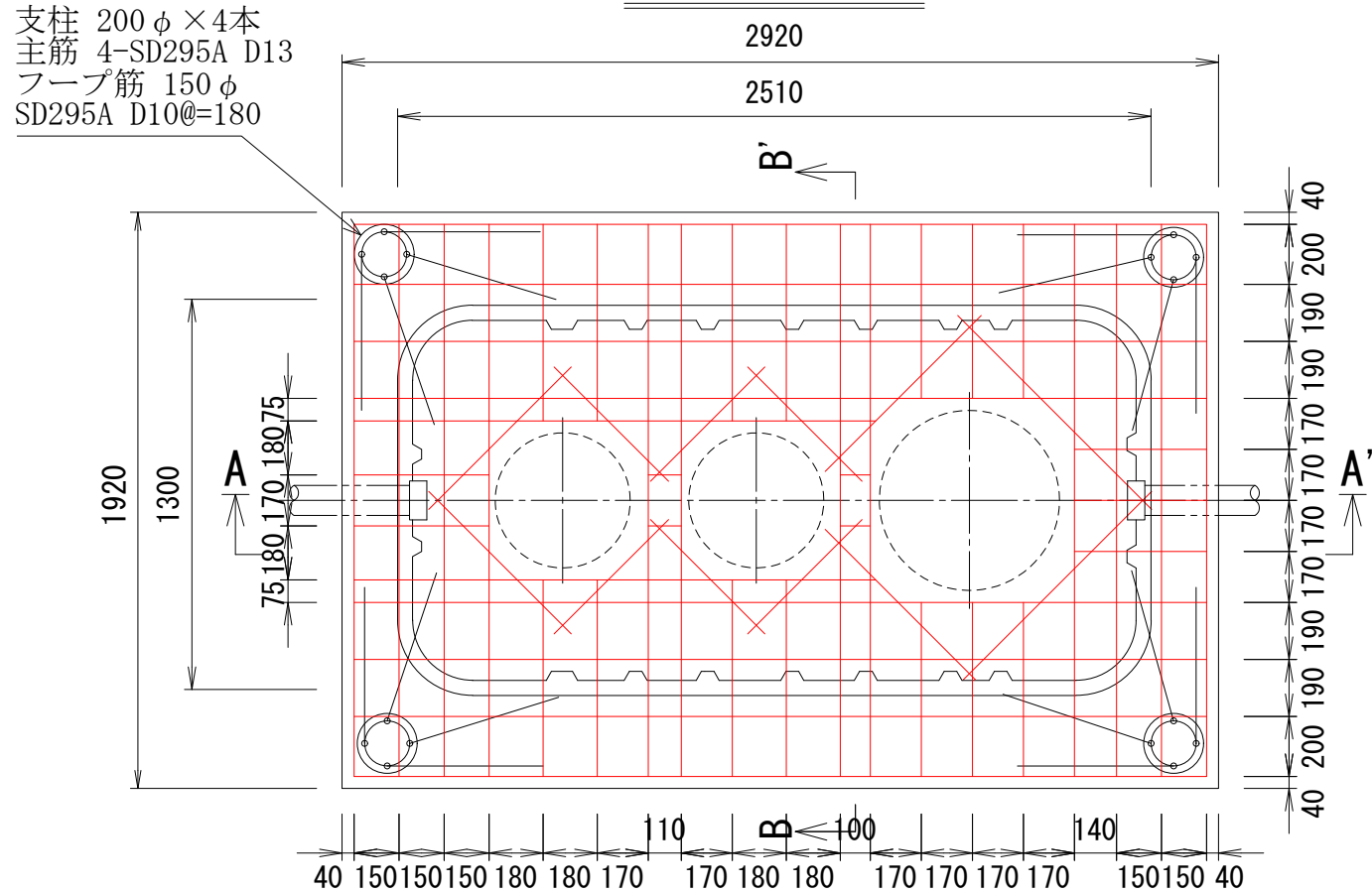
能代市都市整備部下水道課

I. 一般共通事項													
1. 適用範囲	本工事は、本設計書、本仕様書および下記による他、関係法令、通知、通達、および特定行政庁の定める取り扱い要綱等による。 ・「建築基準法」および「建築基準法施行令」 ・「浄化槽法」 ・「尿尿浄化槽及び合併処理浄化槽の構造方法を定める件」（建設省告示） ・「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書」（最新版） ・「秋田県土木工事共通仕様書」（最新版）												
2. 手続き等	(1) 浄化槽法による 7 条検査依頼手続きは受注者が行うこと。ただし、7 条検査手数料については発注者が負担する。 (2) 浄化槽保証登録証の手続き、それに係る費用についてもすべて受注者とする。												
3. 機器および材料	(1) 本工事に使用する材料は設計図書又はこの仕様書に規定されている新品のものとする。ただし、規定されていない材料については、監督職員と協議すること。 (2) 浄化槽機種については「浄化槽設置整備事業における国庫補助指針」（平成 4 年 1 0 月 3 0 日付け衛浄第 3 4 号厚生省通知）に適合することが証される機種（全国合併処理浄化槽普及促進市町村協議会登録浄化槽）である環境配慮型浄化槽とし、登録浄化槽管理票を提出すること。 (3) 本工事における浄化槽は下記仕様を標準とするが、これにより難しい場合は監督職員と協議すること。 <table border="0"> <tr> <td>浄化槽規格：10人槽</td><td>処理対象：し尿及び一般生活排水</td></tr> <tr> <td>BOD除去率：90%以上</td><td>放流水質（BOD）：20mg/L 以下</td></tr> <tr> <td>放流水質（T-N）：20mg/L 以下</td><td>放流方式：自然放流</td></tr> <tr> <td>本体構造：ユニット式FRP製</td><td>マンホール蓋：プラスチック製</td></tr> <tr> <td>取付配管：硬質ポリ塩化ビニル管（キャップ止め）</td><td></td></tr> <tr> <td>槽内配管：メーカー仕様</td><td></td></tr> </table>	浄化槽規格：10人槽	処理対象：し尿及び一般生活排水	BOD除去率：90%以上	放流水質（BOD）：20mg/L 以下	放流水質（T-N）：20mg/L 以下	放流方式：自然放流	本体構造：ユニット式FRP製	マンホール蓋：プラスチック製	取付配管：硬質ポリ塩化ビニル管（キャップ止め）		槽内配管：メーカー仕様	
浄化槽規格：10人槽	処理対象：し尿及び一般生活排水												
BOD除去率：90%以上	放流水質（BOD）：20mg/L 以下												
放流水質（T-N）：20mg/L 以下	放流方式：自然放流												
本体構造：ユニット式FRP製	マンホール蓋：プラスチック製												
取付配管：硬質ポリ塩化ビニル管（キャップ止め）													
槽内配管：メーカー仕様													
4. 提出図面および書類	(1) 工事着手届（工程表を添付し、契約締結後 1 0 日以内） (2) 建設業退職金共済組合の発注者用掛金収納書または、他の退職金制度の加入証明書の写し（着手届に添付も可） (3) 建設労災補償共済制度加入証明書（法定外労災）の写し（着手届に添付も可） (4) 共通仕様書に基づく書類 施工計画書、使用資材関係、打合せ簿等は共通仕様書に基づき提出すること。 (5) 材料搬入報告書 (6) 保証登録証（10人槽以下の場合）※使用開始後に提出 (7) その他監督職員が必要とするもの												

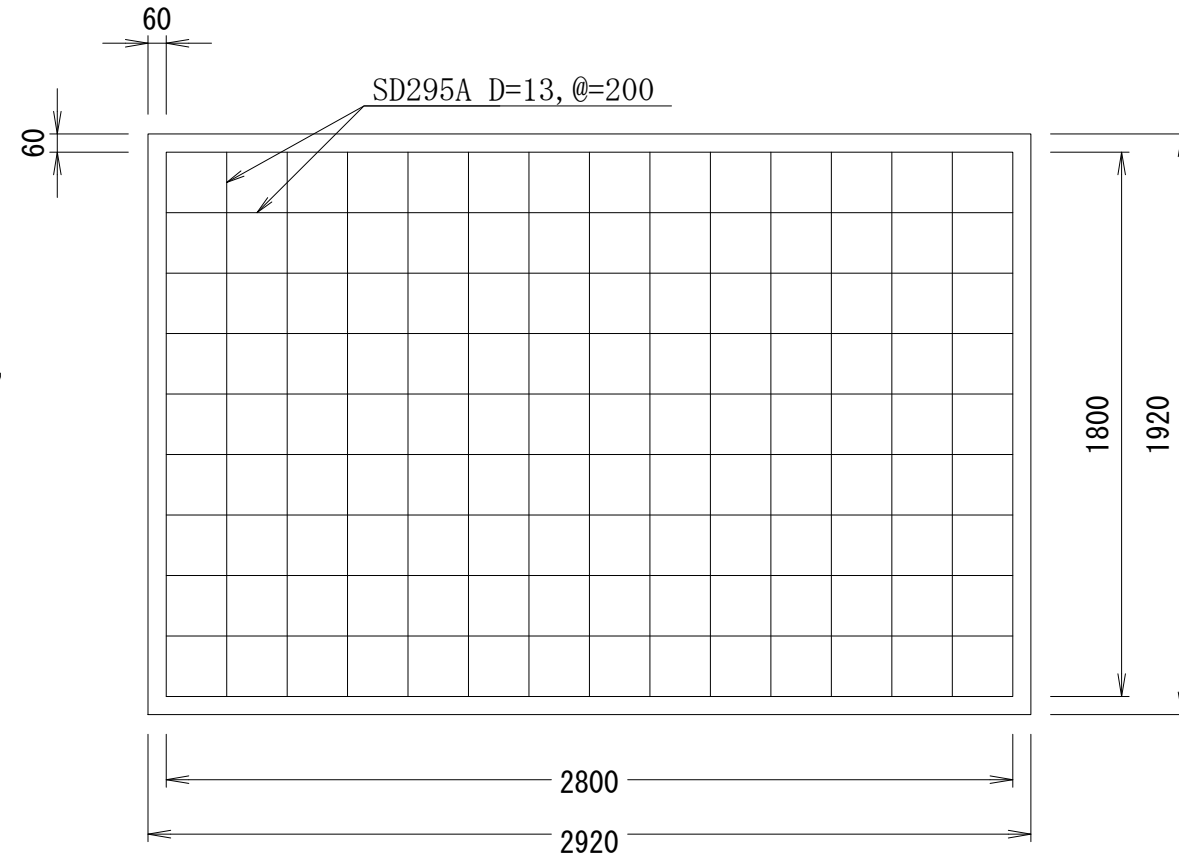
5. 申請者（住宅所有者） および排水設備施工 業者との調整	(1) 受注者は、本工事の施工上必要な申請者（住宅所有者）または排水設備施工業者との交渉は、自ら誠意をもって対応すること。また、施工計画・工程表については協議の結果を反映させたものとする。 (2) 受注者は、すべての交渉内容を後日トラブルとならないよう文書で確認する等明確にしておくこと。なお、その内容が、本工事の進捗や施工条件等に重大な影響がある場合は、直ちに監督職員に報告し、その指示に従って解決すること。 (3) 上項については、書面にて監督職員に提出すること。										
6. 段階確認、工事検査	(1) 受注者は、下表および監督職員の指示した工種の施工段階において、段階確認を受けること。 <table border="1" data-bbox="611 539 1720 718"> <thead> <tr> <th>工 種</th><th>施工時期（確認時期）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基礎工</td><td>基礎配筋・基礎コンクリート出来形</td></tr> <tr> <td>支柱工</td><td>支柱配筋</td></tr> <tr> <td>本体設置工</td><td>水張り後 2 4 時間以上経過後の漏水確認・水平確認</td></tr> <tr> <td>天端コンクリート工</td><td>天端配筋</td></tr> </tbody> </table>	工 種	施工時期（確認時期）	基礎工	基礎配筋・基礎コンクリート出来形	支柱工	支柱配筋	本体設置工	水張り後 2 4 時間以上経過後の漏水確認・水平確認	天端コンクリート工	天端配筋
工 種	施工時期（確認時期）										
基礎工	基礎配筋・基礎コンクリート出来形										
支柱工	支柱配筋										
本体設置工	水張り後 2 4 時間以上経過後の漏水確認・水平確認										
天端コンクリート工	天端配筋										
7. 建設発生土関係	本工事によって発生する残土の処分は、自由処分とする。処分に際し受注者の責任において対処すること。また、発生土に対する処分計画を施工計画書に明示すること。なお、<u>運搬距離については、設計変更の対象としない。</u>										
8. 災害時の協力体制	(1) 緊急巡回 ① 緊急巡回とは、台風、豪雨、豪雪、地震等により、工事現場において災害が発生した場合または、その恐れがある場合にその状況を把握し、適切な措置を講じるもので、監督職員の指示により巡回をおこなうものである。 ② 緊急巡回担当者は、工事現場の異常等を発見した場合には、速やかにその危険を防止するため、その場でとりうる適切な措置を講ずるとともにその状況について監督職員に報告すること。 ③ 緊急巡回に当たっては、写真撮影をし、日時およびその状況を記録しておくこと。 ④ 緊急巡回中に事故が発生したときは、速やかにその状況を監督職員に報告すること。 (2) 災害時の協力体制と緊急時の諸作業 工事現場が災害等で被災した場合に備え、協力体制を確立するとともに、指示があった場合は、被害を最小限に抑えるため、緊急時における諸作業を実施する。 (3) 緊急巡回および緊急時の諸作業に関する詳細については、監督職員との協議によりおこなうものとする。										
9. 安全対策等	本工事における安全対策、環境対策、地域住民や各種団体との調整等については共通仕様書に基づくものとする。ただし、共通仕様書や本特記仕様書に定めのない事項に関しては、監督職員と協議すること。										

10. 週休2日工事	本工事は、住宅所有者や排水設備工事業者、住宅建築業者との調整による現場制約があることから<u>受注者希望型</u>とする。週休2日工事の適用を希望する場合は、契約締結後1週間以内に監督職員と協議するものとし、適用する場合は「能代市週休2日制工事実施要綱」及び「秋田県週休2日制工事に関する建設部運用」に基づくものとする。
11. 地元業者への配慮	本工事で使用する資材の購入や下請負については、市内に主たる営業所を有する業者を優先的に活用するよう努めること。
12. 工事妨害および不当要求	暴力団関係者等から工事妨害および不当要求を受けた場合は、速やかに被害届を警察に提出するとともに、監督職員に連絡すること。

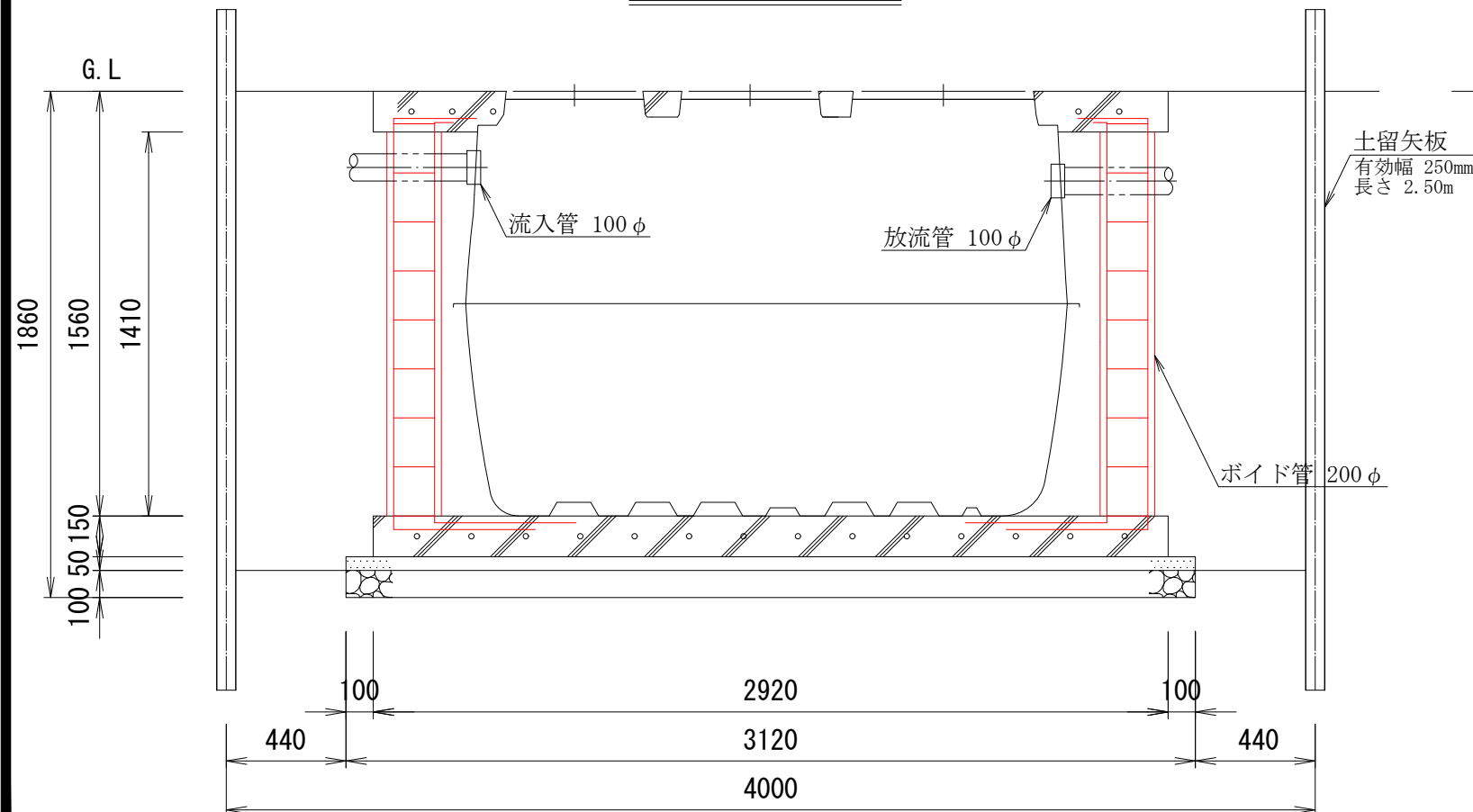
平面図



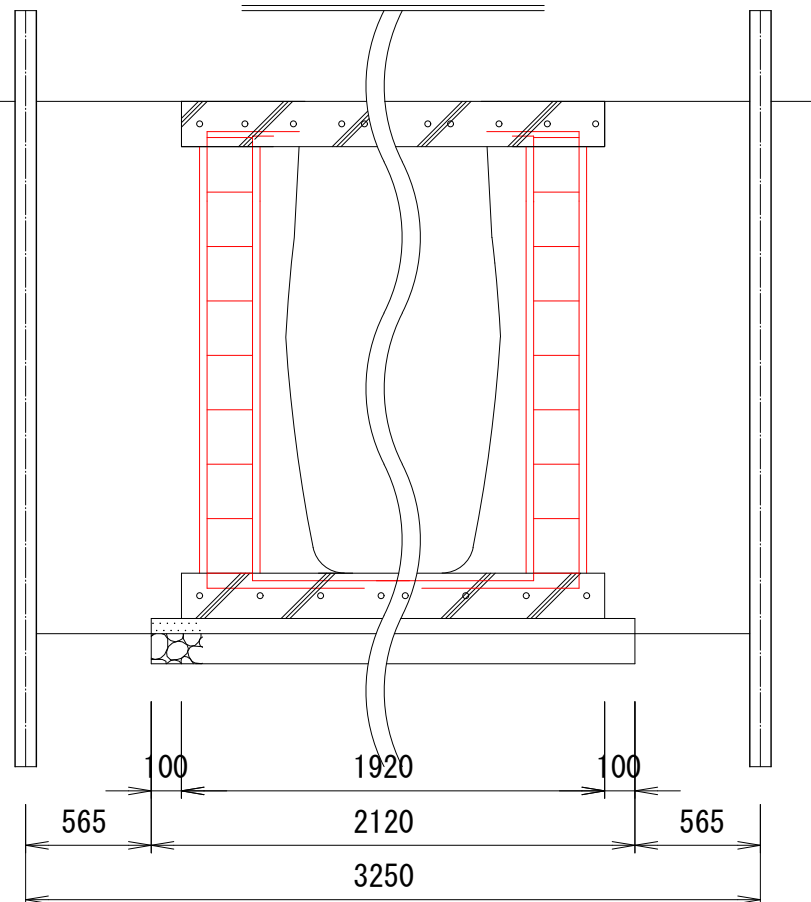
配筋図（基礎工）



A-A' 断面図

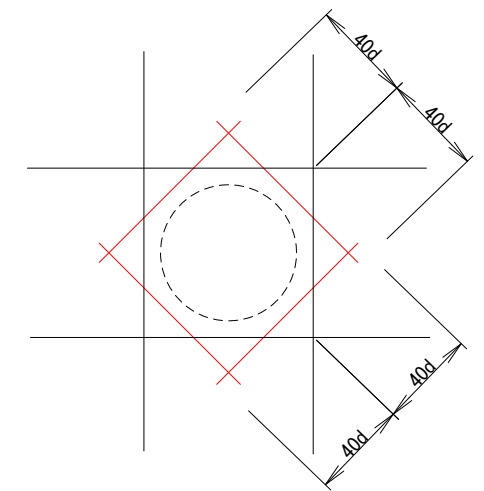


B-B' 断面図



開口補強筋詳細図

※ダイヤモンド補強 D13



年 度	令和 8 年度	工事番号	
工事名	浄化槽設置工事 (R 8 - 0 1 0 号 1 0 人槽 標準仕様)		
工 種	浄化槽設置工事		
参 考 図		縮 尺	1 : 25
照 査		設 計	図面番号
能 代 市			

浄化槽設置工事数量調書

区 分		10人槽
土 工	掘 削 (床 堀)	$4.00 \times 3.25 \times 1.86 \div 24.2\text{m}^3$
	埋 戻	掘削(床堀)ー基礎砕石ー捨てコンクリートー基礎コンクリートー天端コンクリートー浄化槽本体(天端コンクリート被り以外)ー支柱(4本) $24.18 - 0.661 - 0.331 - 0.841 - 0.812 - 4.078 - 0.177 \div 17.3\text{m}^3$
	残 土 処 理	24.2m ³
基 礎 工	基 礎 砕 石	$3.12 \times 2.12 \div 6.61\text{m}^2$
	捨てコンクリート	$3.12 \times 2.12 \times 0.05 \div 0.33\text{m}^3$
	鉄 筋 組 立 加 工	$2.8 \times 10\text{本} + 1.8 \times 15\text{本} = 55.0\text{m}$ $55.0 \times 0.995 \div 54.73\text{kg}$
	コンクリート型枠	$(2.92 + 1.92) \times 2 \times 0.15 = 1.45\text{m}^2$
	コ ン ク リ ー ト	$2.92 \times 1.92 \times 0.15 \div 0.84\text{m}^3$
支 柱 工	鉄 筋 組 立 加 工	$(1.41 + 1.04) \times 4\text{本} \times 4\text{本} = 39.2\text{m}$ $39.2 \times 0.995 \div 39.00\text{kg}$ $(2 \times 3.14 \times 0.075 + 0.25) \times 9\text{本} \times 4\text{本} \div 26.0\text{m}$ $26.0 \times 0.560 \div 14.56\text{kg}$
	コンクリート型枠	$1.5\text{m} \times 4\text{本} = 6\text{m}$
	コ ン ク リ ー ト	$3.14 \times 0.01 \times 1.41 \times 4\text{本} \div 0.18\text{m}^3$
天端コンクリート工	鉄 筋 組 立 加 工	$2.84 \times 8\text{本} + 1.72 \times 2\text{本} + 0.45 \times 2\text{本} + 0.44 \times 3\text{本} + 0.11 \times 2\text{本} + 0.1 \times 2\text{本} + 1.84 \times 12\text{本} + 0.655 \times 8\text{本} + 0.58 \times 6\text{本} + 1.04 \times 12 \div 72.1\text{m}$ $72.1 \times 0.995 \div 71.73\text{kg}$
	コンクリート型枠	$(2.92 + 1.92) \times 2 \times 0.15 = 1.45\text{m}^2$
	コ ン ク リ ー ト	$2.92 \times 1.92 \times 0.15 - (0.158 + 0.158 + 0.282) \times 0.15 \div 0.75\text{m}^3$